

事業所名 放課後等デイサービス りあんず

支援プログラム

作成日

2024年

12月

10日

法人（事業所）理念		「今日より明日」未来の子どもたち・自分を共に創造しよう！								
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> ・利用児童の特性、その他家庭事情やこれまでの生育環境・背景を踏まえて、適切な支援を検討し、常に質の向上に努める。 ・基本的な生活動作や社会性の獲得・自立を支援する。 ・「自己選択」「自己決定」「自己責任」の経験を積み重ねて自己肯定感を高め、前向きに自己理解ができるように支援する。 								
営業時間		平日 休校日	15 10	時 00	00 00	分から 18 17	時 00	分まで	送迎実施の有無	(あり) なし
支 援 内 容										
本人 支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・日々の活動の中で、心と体の健康の維持・増進に努める。 ・「靴をそろえる」「手を洗う」「荷物を片付ける」などの基本的な生活動作の獲得を目指す。 ・物事の「始まり」と「終わり」のメリハリをつけ、安定した生活リズムを意識できるようになる。 ・「自己選択」「自己決定」「自己責任」を意識した生活を送れるように関りを行う。 								
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちが楽しみながらスモールステップで自然に運動能力を身に付け、達成感や意欲を育てていく。 ・外遊びや室内での運動遊びを通して、基礎的な筋力を身に付け、姿勢の改善や衝動のコントロール、書字能力の向上に繋がっていくように、個々に応じた課題設定を行う。 ・「やってみる」ができて、「大丈夫」を増やす。 								
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・視覚、聴覚、触覚から様々な情報を認知し、状況に合わせた行動をコントロールを目指す。 ・身体感覚を養うことで、上下、左右、前後などの感覚を身に付け、日常生活動作の向上に繋げる。 ・運動遊びを通して身体感覚を養い、ボディイメージを形成し、物や人とぶつかることを減らしたり、力加減を調整すること、ケガを減らすことに繋がることを目指す ⇒自分の体のコントロールができるようになり、感情のコントロールができることに繋げる。 								
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・社会の中で暮らしていくためのスキル（あいさつ、困りごとの発信、正しい誘い方や伝え方等）の獲得ができるような関りを行う。 ・語彙が増えて、自発的なコミュニケーションができるように、「具体的な事物と言葉の意味を結びつける」等、個々の理解のしやすさに応じたツールで発達を促す。 ・困り事（help）の発信ができるようになることを支援する。 								
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・異年齢の集団で過ごすことで、低学年は高学年の言動を見て学び、高学年は低学年への適切な接し方（言葉の使い方や力加減、ルールの設定等）を学べるように支援する。 ・集団のおそびや活動を通して、発達段階に合ったコミュニケーション方法やルール等を考える経験を積み重ね、他者と協調する力を身に付けられるように支援する。 ・「自己選択」「自己決定」「自己責任」を意識した関りを行い、自分の感情を理解して受け止められるようにする（他者の責任にせず、イライラしている理由を受け止められるようになる） =感情をコントロールできるようになる。 								
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・ご家族と信頼関係を築きます。 ・送迎時や面談、連絡帳等で情報共有を行います。 			移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ・進級時等、環境の変化が生じる時に、関係機関と情報共有を図ります。 			
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・学校や相談支援事業所、他事業所との連携に努め、情報共有を行います。 			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ・事業所内外の研修や勉強会の実施 ・事業所内の自己研鑽のための参考図書の整備 等 			
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ・近隣の公園へのお出かけ、クッキング（毎月）、季節のイベント（初詣、お花見、水遊び、夏祭り、ハロウィン、クリスマス等）、地域のイベントに参加 								